

1. 欧州往航 (東アジア・東南アジア→欧州)¹

(1) 輸送量

2015 年 12 月のコンテナ貨物輸送量は、前年比 2.5%増の 139.2 万 TEU で 10 か月ぶりにプラスとなった。年計では 3.7%減の 1,482 万 TEU であった (表 1 及び別紙(図-1)参照)。

表1 往航の輸送量推移

単位:千TEU

	2014年		2015年			
	単月	前年比 (%)	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)
1月	1,453	9.7	1,404	▲ 3.4	1,404	▲ 3.4
2月	877	▲ 5.3	1,168	33.3	2,572	10.4
3月	1,265	16.4	986	▲ 22.1	3,558	▲ 1.0
4月	1,279	9.1	1,178	▲ 7.9	4,736	▲ 2.8
5月	1,365	13.9	1,328	▲ 2.7	6,064	▲ 2.8
6月	1,375	12.3	1,278	▲ 7.1	7,342	▲ 3.6
7月	1,406	8.8	1,308	▲ 6.9	8,650	▲ 4.1
8月	1,421	9.7	1,332	▲ 6.2	9,982	▲ 4.4
9月	1,257	7.2	1,184	▲ 5.8	11,167	▲ 4.5
10月	1,190	4.7	1,169	▲ 1.8	12,335	▲ 4.3
11月	1,140	7.6	1,096	▲ 3.9	13,431	▲ 4.2
12月	1,358	6.1	1,392	2.5	14,823	▲ 3.7
計	15,385	7.2	14,823	▲ 3.7		

(2) 方面別輸送量

表2 方面別輸送量推移

単位:千TEU

	西欧・北欧		地中海東部 黒海		地中海西部 北アフリカ	
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)		
1月	944	▲ 0.3	226	▲ 7.7	234	▲ 10.4
2月	762	30.6	202	29.8	204	48.3
3月	645	▲ 21.0	177	▲ 25.4	164	▲ 22.4
4月	758	▲ 7.3	219	▲ 6.1	201	▲ 12.0
5月	870	▲ 2.0	226	▲ 1.5	232	▲ 6.2
6月	845	▲ 3.8	222	▲ 11.2	211	▲ 14.6
7月	868	▲ 8.2	222	▲ 4.0	219	▲ 4.7
8月	884	▲ 6.9	218	▲ 3.8	231	▲ 6.1
9月	786	▲ 5.8	207	▲ 2.8	191	▲ 8.6
10月	758	▲ 4.5	214	2.3	197	4.8
11月	725	▲ 3.4	194	▲ 3.3	178	▲ 6.4
12月	924	0.8	233	6.8	235	5.4
2013年計	9,361		2,556		2,430	
2014年計	10,119	▲ 7.5	2,648	3.6	2,618	7.7
2015年計	9,768	▲ 3.5	2,559	▲ 3.4	2,496	▲ 4.6
14-15年純増減 (TEU)	▲ 351		▲ 89		▲ 122	

表3 EUおよびユーロ圏向け輸送量推移

単位:千TEU

EU ※	前年比 (%)	ユーロ圏※	前年比 (%)
1,120	▲ 0.1	790	▲ 3.2
915	35.6	648	32.4
767	▲ 19.6	544	▲ 20.4
911	▲ 5.1	641	▲ 6.4
1,041	0.2	740	▲ 1.0
998	▲ 3.5	707	▲ 4.9
1,022	▲ 6.0	710	▲ 7.7
1,061	▲ 5.4	739	▲ 6.0
934	▲ 4.1	642	▲ 4.4
909	▲ 0.6	629	▲ 0.2
864	▲ 2.1	603	▲ 2.9
1,101	2.7	779	1.7
11,110		8,106	
11,834	6.5	8,408	3.7
11,644	▲ 1.6	8,171	▲ 2.8
▲ 190		▲ 237	

※EU28か国およびユーロ圏19か国のうち、ルクセンブルクを除いた国について集計している

¹ この資料で用いる輸送量などの数値は Container Trades Statistics 社が発表したデータ (速報値) を使用している。

2. 欧州復航 (欧州→東アジア・東南アジア)

(1) 輸送量

2015 年 12 月のコンテナ貨物輸送量は、前年比 1.6%減の 59.6 万 TEU で 4 か月連続のマイナスとなった。年計では 1.0%増の 692.1 万 TEU であった (表 6 及び別紙(図-2) 参照)。

表4 欧州復航の輸送量推移

単位:千TEU

	2014年		2015年			
	単月	前年比 (%)	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)
1月	546	3.1	504	▲ 7.7	504	▲ 7.7
2月	548	▲ 1.3	561	2.4	1,065	▲ 2.7
3月	601	2.4	617	2.7	1,683	▲ 0.8
4月	571	▲ 2.5	580	1.6	2,263	▲ 0.2
5月	580	1.3	625	7.7	2,888	1.4
6月	550	▲ 6.8	628	14.1	3,516	3.5
7月	582	▲ 3.2	629	8.1	4,145	4.2
8月	558	▲ 0.5	558	0.1	4,703	3.7
9月	550	▲ 4.3	528	▲ 3.9	5,232	2.9
10月	573	▲ 0.3	559	▲ 2.6	5,790	2.3
11月	588	2.7	535	▲ 9.0	6,325	1.2
12月	606	9.0	596	▲ 1.6	6,921	1.0
計	6,853	▲ 0.1	6,921	1.0		

(2) 方面別輸送量

表5 方面別輸送量推移

単位:千TEU

	西欧・北欧		地中海東部 黒海		地中海西部 北アフリカ	
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)		
1月	358	▲ 8.1	70	▲ 16.2	76	4.2
2月	394	2.4	74	▲ 7.8	93	12.4
3月	434	2.9	83	▲ 7.1	100	11.7
4月	404	1.1	79	▲ 9.1	97	14.9
5月	429	9.1	92	▲ 7.5	104	18.1
6月	434	16.4	93	5.3	102	13.2
7月	437	9.5	90	2.6	102	7.5
8月	383	▲ 2.4	85	6.9	90	5.3
9月	366	▲ 5.9	82	▲ 1.1	81	3.1
10月	389	▲ 2.9	76	▲ 2.7	93	▲ 0.8
11月	368	▲ 10.2	77	▲ 9.7	90	▲ 3.3
12月	411	▲ 0.8	87	▲ 3.8	97	▲ 3.3
			0		0	
2013年計	4,730		1,093		1,039	
2014年計	4,768	▲ 0.8	1,032	▲ 5.6	1,054	1.5
2015年計	4,808	▲ 10.0	988	▲ 10.0	1,125	▲ 10.0
14-15年純増減 (TEU)	40		▲ 44		71	

表6 EUおよびユーロ圏出し輸送量推移

単位:千TEU

	EU ※		ユーロ圏※		ロシア	
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)		
1月	431	▲ 5.0	337	▲ 2.7	16	▲ 15.9
2月	488	5.8	394	8.9	15	▲ 22.9
3月	537	5.7	427	7.5	17	▲ 11.6
4月	503	4.1	399	5.0	16	▲ 19.5
5月	538	12.5	425	12.1	17	▲ 1.4
6月	537	16.8	425	16.6	19	27.0
7月	541	9.0	431	9.0	19	23.1
8月	477	0.0	381	0.4	16	▲ 1.8
9月	449	▲ 3.1	349	▲ 4.5	16	▲ 1.3
10月	479	▲ 1.9	379	▲ 1.9	16	▲ 3.5
11月	458	▲ 8.1	363	▲ 8.1	15	▲ 13.1
12月	510	▲ 1.1	407	▲ 1.9	18	0.2
	0		0		0	
	5,750		4,496		186	
	5,784	0.6	4,565	1.5	210	12.8
	5,948	2.8	4,716	3.3	200	▲ 4.6
	164		151		▲ 10	

※EU28か国およびユーロ圏19か国のうち、ルクセンブルクを除いた国について集計している

3. 欧州航路運賃

(1) 往航：

上海航運交易所発表の 12 月の上海-欧州間のスポット運賃は US \$ 668/TEU となり、10 月以降上昇に転じている。

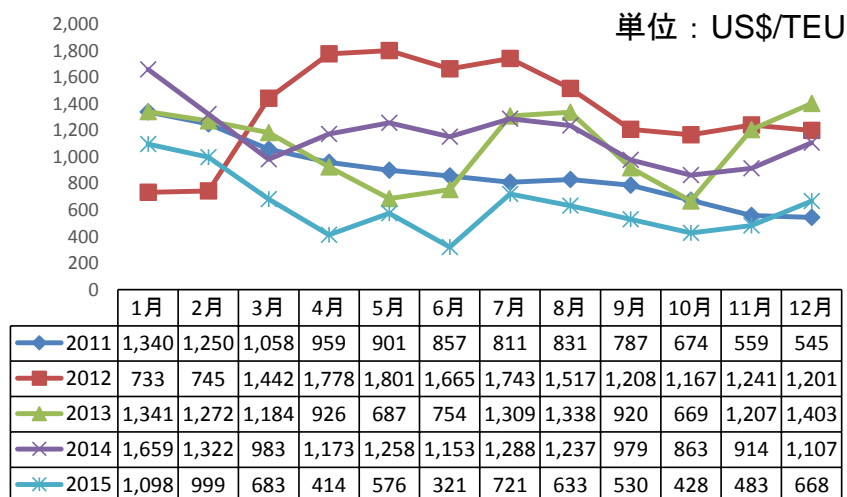


図 2-1：欧州往航（上海→欧州）の月別運賃推移（2011 年 1 月-2015 年 12 月）

データ出所：上海航運交易所および英クラクソン社

※地中海向けは含まれない

Drewry 発表の 12 月の欧州往航（塩田（中国）→フェリックストウ（英国）間）の運賃は、ドゥルーリが記録を開始した 2011 年以来最低レベルで推移（図 2-2 参照）。10 月以降上昇に転じている。

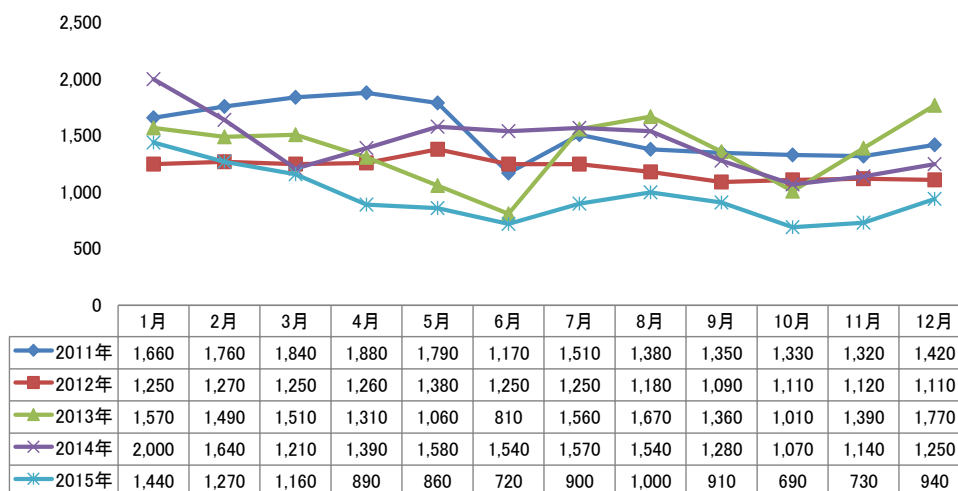


図 2-2：欧州往航（塩田→フェリックストウ）の月別運賃推移（2011 年 1 月-2015 年 12 月）

データ出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

(2) 復航

Drewry 発表の欧州復航（フェリックスストウ（英国）→塩田（中国）間）運賃は 2011 年以降では最低レベルで推移。（図 2-3 参照）。

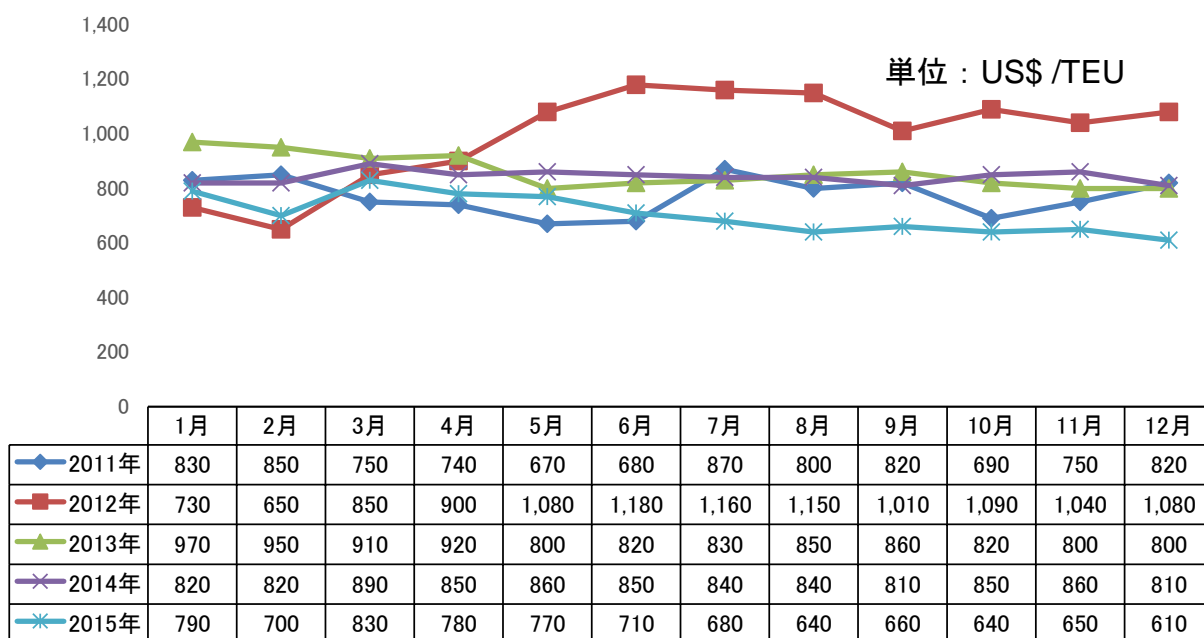


図 2-3：欧州復航（フェリックスストウ→塩田）の月別運賃推移（2011 年 1 月-2015 年 12 月）

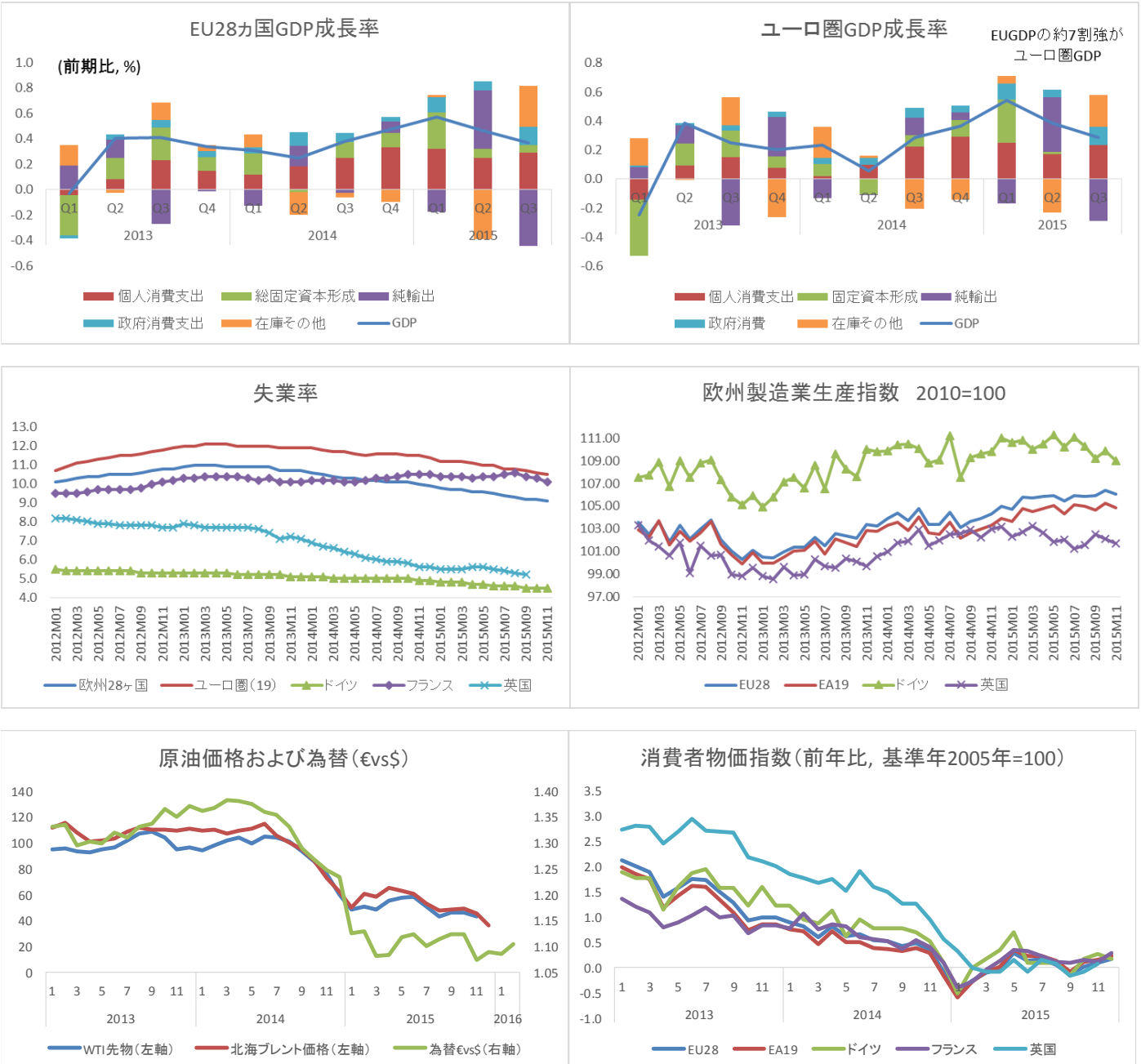
データ出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

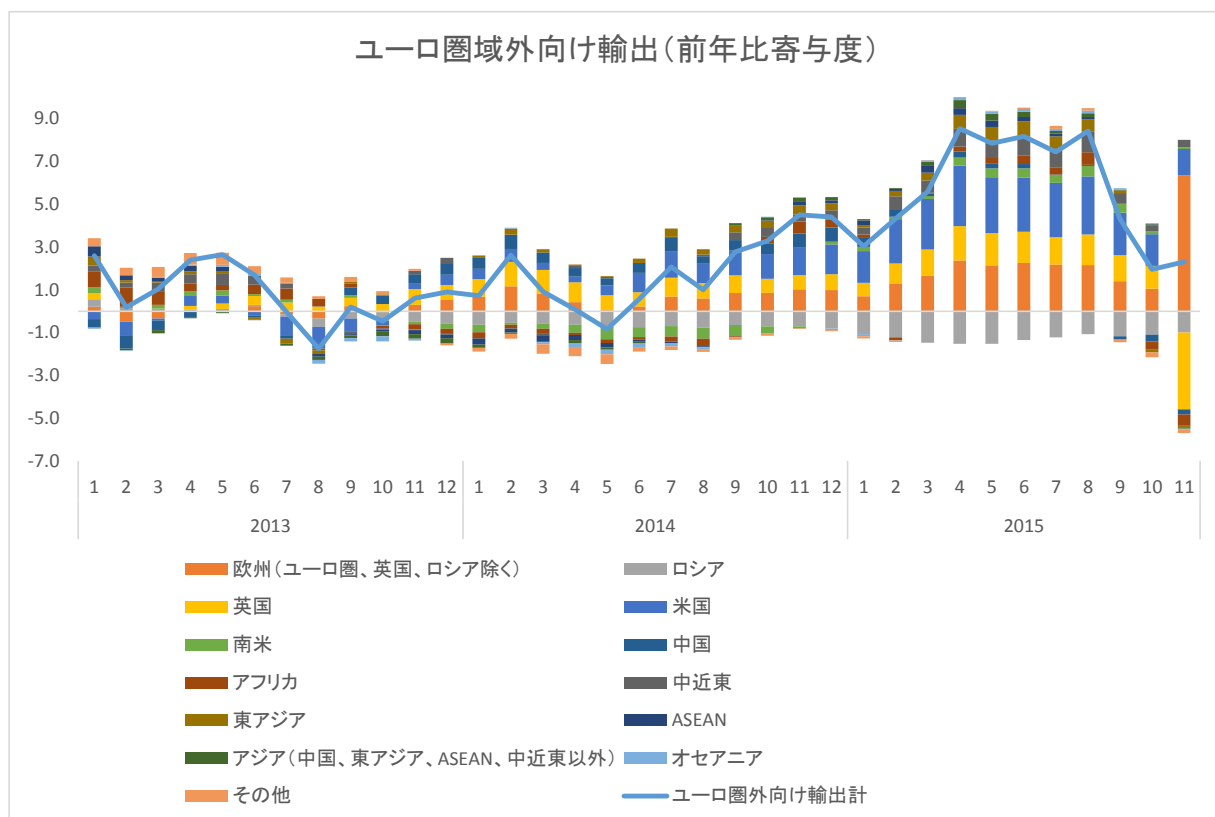
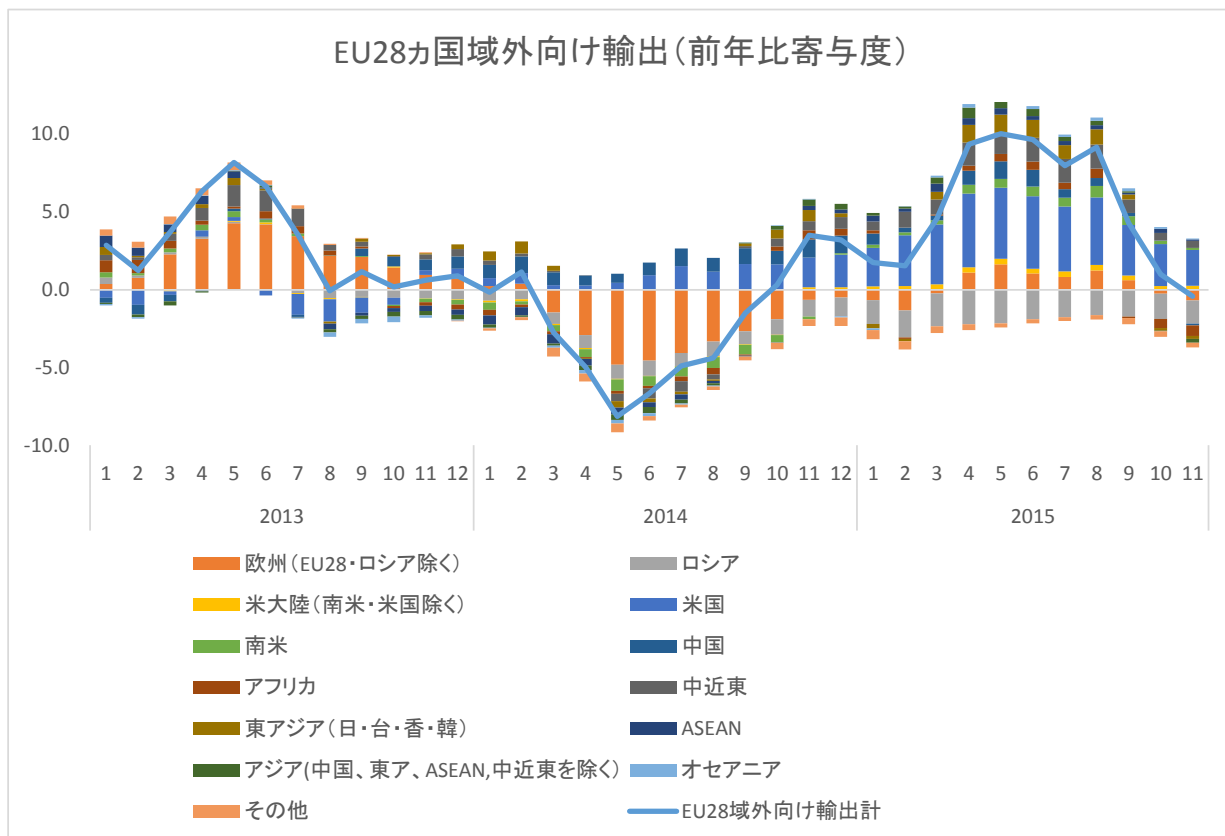
(参考) 荷動きに関連する中国および欧州主要経済指標

2016年2月作成 欧州経済: 緩やかな成長

- ◆EU28カ国およびユーロ圏18か国のGDPは緩やかな成長を維持。
- ◆失業率は欧州全体は低下傾向にあり。
- ◆2015年に入り製造業生産指数は全般的に減少傾向を示す。
- ◆2015年は輸出入ともに増加傾向。しかし、クリミア情勢および中国経済の減速が輸出の伸びを下押し。
- ◆原油価格低下により、原油輸出国の景気に影響するリスクあり。

出所:EUROSTAT



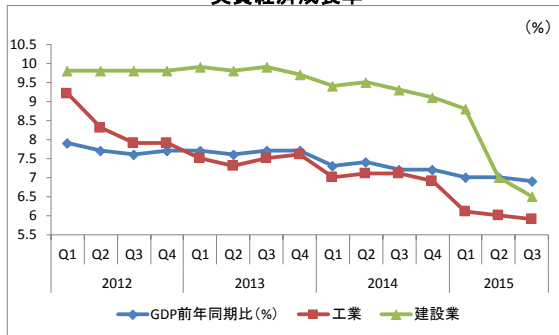


2016年2月作成 中国経済:低調

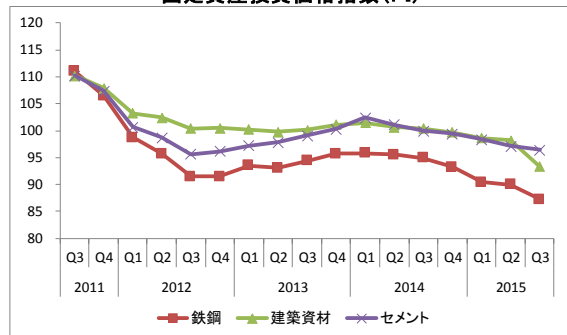
- ◆GDPは全体に下方修正された。第3四半期のGDPは6.9% (前年同期比)。
- 工業生産の落ち込みに加え、建設業が下降した。
- ◆2015年の住宅建設及び建設着工床面積は、2011年以来最低レベルで推移。
- ◆2014年夏以降減少していたPMI (製造業購買担当者景気指数) は、2015年は横這いで推移。非製造業PMIはゆるやかな下降基調が続く
- ◆2014年以降生産者物価指数 (農産物)、固定資産投資価格指数は低下傾向。

データ出所：中国国家统计局

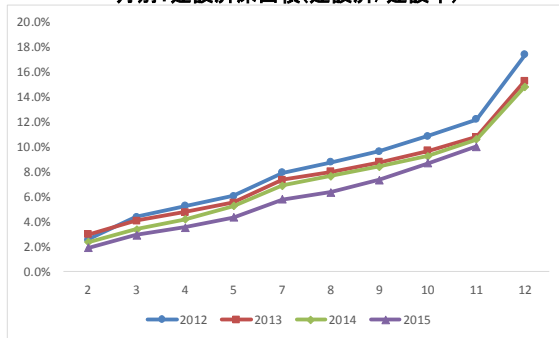
実質経済成長率



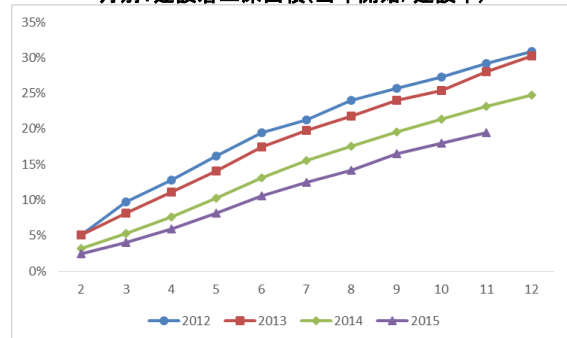
固定資産投資価格指数 (PI)



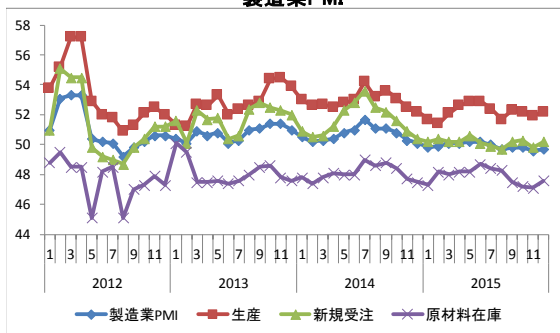
月別:建設済床面積(建設済/建設中)



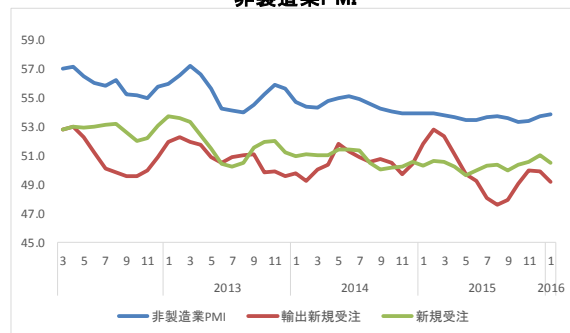
月別:建設着工床面積(当年開始/建設中)



製造業PMI



非製造業PMI



生産者価格指数 (PPI):農産物

